

発行所 東京都文京区大塚町  
35番地 桜蔭会館内  
大学婦人協会  
電話大塚 (941) 9210  
編集兼發行人 国田百合子  
発行日 昭和40年10月31日  
(第60号)

# JAUW

## おもな記事

- 1面 國際大学協会総会・IFUW総会
- 2面 星野名誉会員訪問・IFUW報告その他
- 3面 つづき
- 4面 40年支部長・支部だより・会員だより



## 国際大学協会総会に出席して

北村孝

国際大学協会 (IAU) 第四回総会が八月三十一日から九月六日まで東京大学安田講堂で開催されたことは既に諸種の報道機関を通してござんじのことと思ふ。この総会にIFUW並びにJAUWは同協会から招待を受けたがIFUWによりJAUWは同協会から依頼によりJAUW並びにIFUWと開会式の模様等は既に新

国際、国内両協会を代表する傍聴者として、藤田たか、大原恭子、北村孝の三名が出席した。JAUWに加盟している大学の総数は四七〇余で九〇カ国であるがこのうち女子大学は極めて少い。これは、女子大学と云うのがアメリカとAA諸国以外には殆んどないことが当然のことではある。日本でもこれまで、おいかと考へさせられた。

この総会にIFUW並びにJAUWは同協会から招待を受けたがIFUW並びにJAUWは同協会から依頼によりJAUW並びにIFUWと開会式の模様等は既に新

聞紙上で報道されたことであるからここには省くこととして本会議の様子を簡単

に述べることとする。五年前に述べることとする。五年前にメキシコの総会で研究課題とされたのは、一、大学の自治、二、大学進学の問題、三、大学の文化と経済への寄与であった。IAU会長マギル大学名誉総長のシリル・ジェイムズ博士のものと、之等三部門夫々の委員長の報告と発題があり、一問題ずつ取上げて全体会議がされ、次に各研究委員に分れて議場の討議を整理して問題に対する提案を再び全体会議にかけると云う仕組で進められた。会議を通じて実際に数多くの発言があった中で「女子学生」の婦人は僅か五、六名を数えるのみであった。又全会議を通りて特に区別されて言及さ

れたのは只のひとことであつたし、会議以外の会話の中でも「女子学生」と云つた三十名の正代議員のうち婦人は僅か五、六名を数えるのみであった。この総会にIFUW並びにJAUWは同協会から依頼によりJAUW並びにIFUWと開会式の模様等は既に新

聞紙上で報道されたことであるからここには省くこととして本会議の様子を簡単

に述べることとする。五年前に述べることとする。五年前にメキシコの総会で研究課題とされたのは、一、大学の自治、二、大学進学の問題、三、大学の文化と経済への寄与であった。IAU会長マギル大学名誉総長のシリル・ジェイムズ博士のものと、之等三部門夫々の委員長の報告と発題があり、一問題ずつ取上げて全体会議がされ、次に各研究委員に分れて議場の討議を整理して問題に対する提案を再び全体会議にかけると云う仕組で進められた。会議を通じて実際に数多くの発言があった中で「女子学生」の婦人は僅か五、六名を数えるのみであった。この総会にIFUW並びにJAUWは同協会から依頼によりJAUW並びにIFUWと開会式の模様等は既に新

聞紙上で報道されたことであるからここには省くこととして本会議の様子を簡単

に述べることとする。五年前に述べることとする。五年前にメキシコの総会で研究課題とされたのは、一、大学の自治、二、大学進学の問題、三、大学の文化と経済への寄与であった。IAU会長マギル大学名誉総長のシリル・ジェイムズ博士のものと、之等三部門夫々の委員長の報告と発題があり、一問題ずつ取上げて全体会議がされ、次に各研究委員に分れて議場の討議を整理して問題に対する提案を再び全体会議にかけると云う仕組で進められた。会議を通じて実際に数多くの発言があった中で「女子学生」の婦人は僅か五、六名を数えるのみであった。この総会にIFUW並びにJAUWは同協会から依頼によりJAUW並びにIFUWと開会式の模様等は既に新

## 人口問題をテーマに

スカウト活動をして新規な内容はIFUWから加盟各国に送られるべき活動のよき資料となるであろう。

演題と講演者

IFUW第十五回総会開かる

IFUWから加盟各国に送られるべき活動のよき資料となるであろう。

演題と講演者

IFUW第十五回総会開かる

IFUW第十五回総会開かる

IFUW第十五回総会開かる



## ケイーンスランドの 精薄児対策について

——総会の特別番組の中から——

仁 尾 千 枝 子

限られた紙数なので、極く簡単に右の課題について御紹介します。これはオーストラリヤ全体の事ではなくて、総会の行われたブリストン・ケインズランド（リバーベン）の統計です。今日は、ク州には一二〇〇人の精薄児がおり（二〇〇人の家庭に対し一人の割で）、その中の約半数が施策の対象になっています。これらの児童は、ブ市近郊のBowen House と呼ばれる本部と、ク州の各地方に散在する十一の支部とで指導されておるわけで、最初は精薄児の子供を持つ家庭のベランダで六人の精薄児を集めて始めた素朴な施設が、その後、Bowen Hills に土地を買い家を建て設備を整えて、今や一五〇人の児童を収容する組織になりました。ちょうど十二年の歳月に、

### 全国婦人会議について

婦人地位委員会  
重 松 美 子

昭和四十年度の全国婦人会議の報告書が労働省婦人少年局で五月下旬にあつて、大学婦人協会にも案内があったので出席した。この会議は毎年開催されるので、会員の方もふるつて応募され機会を利用されることが希望する。

本年の全国婦人会議は第43回の会議であるが、四月十三日より十六日まで産経会館と虎の門共済会館で開かれた。この会議についてのPRは各県の労働省婦人少年室やNHKを通じてなされ、二八八二名の応募者が作文を提出して、その中より六十名が選ばれたのであるが、出席者は旅費と滞在費が支給され、様式の面から入って文化に

——総会の特別番組の中から——

限られた紙数なので、極く簡単に右の課題について御紹介します。これはオーストラリヤ全体の事ではなくて、総会の行われたブリストン・ケインズランド（リバーベン）の統計です。今日は、ク州には一二〇〇人の精薄児がおり（二〇〇人の家庭に対し一人の割で）、その中の約半数が施策の対象になっています。これらの児童は、ブ市近郊のBowen House と呼ばれる本部と、ク州の各地方に散在する十一の支部とで指導されておるわけで、最初は精薄児の子供を持つ家庭のベランダで六人の精薄児を集めて始めた素朴な施設が、その後、Bowen Hills に土地を買い家を建て設備を整えて、今や一五〇人の児童を収容する組織になりました。ちょうど十二年の歳月に、

人間の精薄児がおり（二〇〇人の家庭に対し一人の割で）、箱に入れて荷作りする仕事や、粉乳の計量、机椅子等の修繕や製作その他の簡単な工作の仕事が与えられます。ここでは缶詰を作り、赤ちゃんのおむつ等、また贈物の箱に付けるリボンの花飾り等の仕事を与えて給料を支給し、兎に角、曲りなりにも自活性を高めようにしてやる施設であります。殆んど全部に近い子供達が、十八才に達するまでには、この学校の特殊な継続的なトレーニングの結

果、以上は男児の分野ですが、女の子にはミシン掛け（枕カバー）やお茶の保温カバーを作り、赤ちゃんとおむつ等、また贈物の箱に付けるリボンの花飾り等の仕事を与えて給料を支給し、兎に角、曲りなりにも自活性を高めようにしてやる施設であります。殆んど全部に近い子供達が、十八才に達するまでには、この学校の特殊な継続的なトレーニングの結

果、以上述べたような仕事が出来る程度の能力を獲得する事が出来るそうです。この他に farm colony というのがあり、農事関係の仕事に適していると思われる子供達は此処に移されて（十八才以後）果樹園や野菜作り、また養鶏等の仕事を与えられ、女の子達には

仕事に適していると思われる子供達は此処に移されて（十八才以後）果樹園や野菜作り、また養鶏等の仕事を与えられ、女の子達には

## I F U W 第十五回総会の テーマ『人口問題』について

小 林 正 枝

人口問題は、社会の発展段階によってそれぞれ内容を異にしている歴史的問題を異にする段階で人口問題の発達が、十八才に達するまでの人生事に従事しているスターフを御紹介しますと次の事は甚だ難事業であると思われますが、この骨の折れわれます。即ち、この骨の折れわれら精薄児を教育するための特別の四年制コースを経て（大学で尚一年以上の見習期間を了えた先生達と、ヨーロッパの大型バスに分乗してゴールデンビーチへの行楽等）馬ラサスは有名な人口専門家です。殆んど全部に近い子供達が、十八才に達するまでには、この学校の特殊な継続的なトレーニングの結果、死亡率の統計上の差が開き、社会の一員等にはなって行くのですが、孤児の精薄児は殆んど全部、此處に送られるそうです。さて、このようにして、最初は将来的な学校にまで发展する間に、ちゃうど十二年の歳月に、

IFUW 第十五回総会のテーマ『人口問題』について

人口問題は、社会の発展段階によってそれぞれ内容を異にしている歴史的問題を異にする段階で人口問題の発達が、十八才に達するまでの人生事に従事しているスターフを御紹介しますと次の事は甚だ難事業であると思われますが、この骨の折れわれら精薄児を教育するための特別の四年制コースを経て（大学で尚一年以上の見習期間を了えた先生達と、ヨーロッパの大型バスに分乗してゴールデンビーチへの行楽等）馬ラサスは有名な人口専門家です。殆んど全部に近い子供達が、十八才に達するまでには、この学校の特殊な継続的なトレーニングの結果、死亡率の統計上の差が開き、社会の一員等にはなって行くのですが、孤児の精薄児は殆んど全部、此處に送られるそうです。さて、このようにして、最初は将来的な学校にまで发展する間に、ちゃうど十二年の歳月に、

IFUW 第十五回総会のテーマ『人口問題』について

は、海難救助隊が特別に、銀に飾られたカウンセラー

舍に入れ、二週間、親子共

に教室へ出席させて、母は

その他の専門家が外部から

も奉仕的にやれて来て教え

る、子供達に継続的なトレ

ーニングを行つております。

仁尾千枝子

——総会の特別番組の中から——

